

公開質問状

吉備中央町長 山本雅則様

PFAS 問題への対応にご尽力頂き感謝申し上げます。

これまで私たちは健康影響調査の内容については被害住民の意思を反映させること、町が主体となっておこなうことが重要であると繰り返しお伝えしてきました。

今年3月22日に町より健康影響調査の実施決定が公表されてから2ヵ月が経過しましたが、血液検査の実施回数や実施開始時期、検査機関等、詳しい内容について住民は何も知らされていません。

また、私たち有志の会は、その内容に住民の声を反映させる仕組みを作って頂くよう口頭や文書でお願いしてきましたが実現していません。このように不透明な状況で、健康影響調査の内容が確定されようとしていることに対し抗議するとともに、公開質問状を提出いたします。

公開質問状にお答えいただく中で健康影響調査の内容を明らかにしたいと考えています。また、速やかに住民説明会を開催して頂き、住民の声を反映することでより良い調査や研究になることを望みます。

私たちはこの健康影響調査は町が主体となって実施することを求めてきました。実施期間や回数、調査項目、分析機関の選定などについて、住民の命と健康に責任を持つ主体として、住民の声を反映させる立場として町が関わることは当然と考えますが、その役割が放棄されているのではないかと危惧しております。回答においてこの懸念を払しょくして頂くことを期待致します。

ご検討頂き、別紙の8問に文書にて5月30日(金)9時30分までにご回答を頂きますようよろしくお願い致します。各問には理由や根拠とともにお答えください。

この件につきましては、結果もあわせてSNS等広く公表させて頂きます。

令和6年5月27日(月)

円城浄水場 PFAS 問題有志の会

代表

吉備中央町